季刊 ゆがの通信
2010年2月号
発行：ゆがの薬局

認知症とイチョウ葉エキス 治療薬との併用が効果的

認知症の進行には個人差がある

アルツハイマー型認知症の進行は個人差が大きいと考えられます。二－三年で悪化してゆくケースもあれば、二十年間もほとんど進行しない例もあります。この進行の差は持って生まれた脳の予防能や日頃からの能の鍛え方にあると思われます。逆に脳血管性認知症では梗塞や出血を起こすたびに進行していきます。

加齢による物忘れと認知症の判断は重要です。例えば五十－六十代になればテレビのドラマを見ていて俳優の名前がでてこないことがありますが、これは生理的な物忘れです。加齢による物忘れは部分的に忘れるので、前後の記憶から忘れたことを推理して思い出すことができます。一方、認知症は昨日のことを完全に忘れたり、食事をしたことや少し前に薬を飲んだことを忘れます。大きな特徴として、正常な人は忘れたことを後悔して思い出そうとしますが、認知症は忘れたことも忘れてしまうのです。

イチョウ葉エキスと認知症

アルツハイマー型認知症の治療薬ア●セ●トが身体に合わずに服用できない方がおります。これはア●セ●トが腎臓機能の低下などをおこしてしまうことが主な原因となっています。最近の試験でアルツハイマー型認証症の患者さんを、ア●セ●トのみ、イチョウ葉エキスのみ、ア●セ●トとイチョウ葉エキスを併用の三グループにわけて投与したところ、ア●セ●トのみ、イチョウ葉エキスのみのニグループには改善効果に差は見られませんでしたが、併用したグループでは有害事象（副作用）の発生が少ないことがわかりました。ア●セ●トは認知症患者さんに投与されることが多いので、治療のためにイチョウ葉エキスとの併用が効果的であると言うことが重要です。

また、イチョウ葉エキスの投与により脳内の情報伝達物質であるドーパミン、ノルアドレナリン、セロトニンの量の変化を調べる動物実験においてドーパミンがかなり増加、ノルアドレナリンが増加というデータがあります。ドーパミンが減少するパーキンソン病も認知症の原因疾患のひとつとされていますが、この実験からもイチョウ葉エキスが認知症の予防に有用であると考えられます。

アサヒフードアンドヘルスケア
「ＧＢＥ・２４」
イチョウ葉エキス四〇ｍｇ粒タイプ
一四〇粒入り　九、六六〇円
三六〇粒入り　二一、〇〇〇円
七二〇粒入り　三九、九〇〇円
一日六粒を目安にお召し上がり下さい

「ＧＢＥ・２４フォルテ」
イチョウ葉エキス一二〇ｍｇ粒タイプ
六〇粒入り　一〇、五〇〇円
一八〇粒入り　二九、九二五円
一日二粒を目安にお召し上がり下さい

「ＧＢＥ・２４」についてのご相談ご質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。また、商品の地方発送、コレクト(代金引換)の発送も承っております。

「健康的にダイエット！」なら「マイクロダイエット」をお試しください
マイクロダイエット正規取扱店 ゆがの薬局
賀茂郡河津町浜149-4　TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト　http://www.yugano-ph.co.jp